



むすぶ

平成26年度「秋田県読書フェスタ」

県内各地で読書の楽しさを伝えるイベント開催

読書のつどい
2014
秋

読書フェスタのオープニングとなる「読書のつどい 2014 秋」が、10月25日(土)、秋田市御所野の秋田テルサで行われました。内館牧子氏の講演会、読書推進功労者・ふるさと秋田文学賞の表彰式、超大型絵本のおはなし会、県の各課が推奨する図書の展示など、読書イベントが盛りだくさんでした。

由利本荘市在住の土倉泰子氏が作った布えほんを展示した「布えほんとおそぼう」ブースでは、たくさんの親子が、触って仕掛けを楽しんだり、エプロンシアターをまねてみたりすることで、布のもつ優しさや温かさを味わっていました。また、自分で作る絵本のコーナーでは力作がいくつも誕生しました。



にぎわった「布えほんとおそぼう」のブース

本と一緒に
読書は人生
の羅針盤

国民文化祭県民参加事業「本と一緒に～読書は人生の羅針盤～」(読書推進活動委員会)の語りのコンサートが、10月26日(日)、秋田県児童会館で行われました。小・中学生による読み聞かせや「スーホの白い馬」の読み語り、絵本「14匹シリーズ」のいわむらかずお氏の講演会、フォーラムなどで、読書啓発を行いました。



いわむらかずお氏の講演会

「県民読書の日」宣言

今年7月、毎年11月1日を「県民読書の日」とすることが、秋田県読書活動推進本部で決定しました。11月1日(土)、県立図書館エントランスホールにて、佐竹知事の宣言をはじめとする制定セレモニーが行われました。

また、「県民読書の日」制定記念コンサートでは、茂木美竹(ヴォーカル)氏と近藤美穂子(ピアノ)氏が「秋の童謡メドレー」「赤とんぼ」「浜辺の歌」「月の光」を披露しました。



「県民読書の日」の県立図書館のエントランスホール

平成26年度 秋田県読書絵はがきコンクール表彰式

11月3日(月)、今年度からスタートした「秋田県読書絵はがきコンクール」の表彰式を、県児童会館主催「みらいあ児童文化フェスティバル」(けやきシアター)にて行いました。



賞状を受け取る入賞者

今年の応募337点の中から選ばれたのは21作品。自分の作品がステージ上のスクリーンに映し出される中で賞状を受け取った入賞者たちに、会場からは温かい拍手が送られていました。

今年度の入賞者は右の皆さんです。

賞	氏名	学年等	所属学校(園)	読んだ本の題名
教育長賞	幼児の部	堀 夏 綺 (5)	あおぞら保育園	わたしのワンピース
	小学校下学年の部	安 齋 華 (小2)	秋田市立八橋小学校	赤ずきん
	小学校上学年の部	川 村 りりか (小4)	秋田市立飯島南小学校	わかつたさんのプリン
	中学生の部	安 宅 智 瑛 里 (中3)	秋田市立下浜中学校	新編 銀河鉄道の夜
児童会館館長賞	幼児の部	奥 山 玲 也 (5)	秋田大学教育文化学部附属幼稚園	わんぱくだんのどんぐりまつり
	小学校下学年の部	柏 木 愛 子 (小1)	男鹿市立臨本第一小学校	パムとケロのおかいもの
	小学校上学年の部	佐 藤 琉 華 (小6)	潟上市立出戸小学校	風になった名犬チロリ
	中学生の部	南 本 若 奈 (中3)	潟上市立羽城中学校	すずの兵隊
優秀賞	幼児の部	宮 川 結 衣 (5)	山王幼稚園	こんやはなんのぎょうれつ?
		関 口 心 絆 (5)	土崎カトリック幼稚園	おぼけなんてないさ
		加 藤 妃 菜 (6)	下北手幼稚園	ともだちや
	小学校下学年の部	中山 昊 大 (6)	わかこま保育園	ほんたのじどうはんばいき
		佐 藤 愛 夏 (小1)	潟上市立出戸小学校	ピロードのうさぎ
		畠 山 来 希 (小1)	由利本荘市立上川内小学校	せんたくやのブラウニー
	小学校上学年の部	徳 澤 未 桜 (小2)	秋田市立川尻小学校	どうぞのいす
		近 藤 幸 姫 (小4)	三種町立森岳小学校	ちいさなあかちゃん、こんにはは!未熟児ってなあに
		佐 々 木 祥 真 (小5)	由利本荘市立上川内小学校	サッコがいく
		鈴 木 香 琳 (小6)	潟上市立追分小学校	緑色のうさぎの話
中学生の部	高 橋 沙 依 (中1)	潟上市立天王中学校	Xゲーム	
	仙 葉 瑞 季 (中2)	潟上市立羽城中学校	100回泣くこと	
	柴 田 裕 佳 子 (中3)	横手市立横手北中学校	宇宙への秘密の鍵	



平成26年度子どもの読書活動優秀実践校
文部科学大臣表彰

秋田きらり支援学校



おはなしキャラバン
からすのパンやさん

＜移動書庫の設置＞

カラーボックスにキャスターを付けた書庫を教室の近くに置き、月ごとにテーマを決めて選んだ本を並べています。図書室への移動に時間をかけず、おすすめ本を読むことができます。

＜校外団体を活用したおはなし会＞

学部ごとに年1回、校外団体によるおはなし会を実施しています。事前の打合せで、児童生徒の実態(見え方、提示方法)を

伝え、より楽しめるプログラムで実施しています。

＜おはなしキャラバン＞

学校独自に設定した読書週間で、図書部職員が児童生徒のところへ出向いて読み聞かせを行っています。

＜図書委員会活動＞

児童生徒会活動の一環として全学部で活動しています。移動書庫の整理、本の貸出・返却、

おすすめ本のポスター制作、購入本のお知らせ、「おはなしキャラバン」の人寄せちんどん隊、司会、挨拶など多彩な活動を行っています。

＜図書を活用事例の紹介＞

自立活動を中心とした学習グループにおいて、本を活用した授業づくりの事例を自校のホームページに掲載し発信しています。

ビブリアバトル2014 発見！新たな読書の楽しみ

今年度は、高校生と大学生によるビブリアバトルを県内4会場で実施しました。アンケートによると、観戦参加した方々の9割近くが「今回初めて知った」ということでしたが、終了後は、「おもしろかった」「本の魅力が良く伝わってきた」「すごく本が読みたくなった」「もっとやってほしい」「自分も紹介してみたい」「高校生(大学生)の発表内容も熱意もすばらしい」といった感想を書いてくれました。

大館国際情報学院高等学校(1年生1名、2年生3名)と大館鳳鳴高等学校(2年生1名)から5名のバトラーが発表。観戦者の約70%が市内の高校生や卒業生でしたが、秋田市や弘前市などの遠方からも見に来ていただきました。

高校生県北大大会

開催日 10月4日(土)
場所 大館市立中央図書館
参加者 50名
チャンプ本 『オー!ファーザー』
伊坂幸太郎



六郷高等学校(2年生4名)と湯沢翔北高等学校(3年生3名)から7名のバトラーが発表。会場は絵本に囲まれた児童室。靴を脱いで腰を下ろし、リラックスマードで進行。バトラー自身が楽しんで参加していたのが印象的でした。

高校生県南大会

開催日 11月8日(土)
場所 美郷町学友館
参加者 40名
チャンプ本 『超訳般若心経』
境野勝悟



大学生大会

開催日 10月18日(土)
場所 秋田大学附属図書館
参加者 30名
チャンプ本 『いのちをいただく』
内田美智子・諸江和美
佐藤剛史



秋田大学の大学祭の中で実施しました。絵本、マンガ、戯曲など多様なジャンルの本が紹介されました。大学生のプレゼン力と、観戦者の皆さんの質問により本の魅力が引き出され、ライブ感のある大会となりました。



高校生県央大会

開催日 11月15日(土)
場所 あきた文学資料館
参加者 60名
チャンプ本 『手紙』
東野圭吾

秋田中央高等学校(1年生1名、2年生2名)と秋田西高等学校(2年生1名、3年生1名)から5名が発表。バトラー全員が女子で小説を紹介する激戦でしたが、観戦者はそれぞれの個性が表れたプレゼンを楽しんでいました。

ビブリアバトルとは、バトラーと呼ばれる発表者が、それぞれおすすめの本の魅力を5分間で紹介し合い、参加者全員で、「一番読みたくなった本(チャンプ本)」を投票で決める知的書評ゲームです。

秋田県教育庁生涯学習課
生涯学習・読書推進班



URL <http://www.pref.akita.lg.jp/syogaku/>